

「当院におけるB型急性肝炎の診療実態と予後因子に関する検討」

1. 研究の対象

当センターで2015年4月1日から2026年3月31日までにB型急性肝炎と診断され入院加療を行った20歳以上の方

2. 研究目的・方法

「目的」当院におけるB型急性肝炎症例の臨床像、治療内容および予後を解析し、診療実態の把握し診療上の問題点および改善点の抽出を行うこと

「方法」対象患者さんの診療情報を後ろ向きに解析する

「研究期間」倫理委員会承認後～2029年3月31日

「利用又は提供を開始する予定日」2026年6月1日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料： なし

情報： 診断名、年齢、性別、臨床データ、身体所見、治療内容、治療経過等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 消化器内科

研究責任者：副部長 山井 琢陽

電話 06-6692-1201 (代表)